

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施評価表

○国は、地方創生を推進するため、各自治体が地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に先駆けて実施する事業を支援する本交付金を、平成26年度補正予算にて創設しました。

○本交付金、事業実施に伴う効果について、重要業績評価指標(KPI)を設定のうえ、その達成度合いを検証することが求められています。

○本市では、本交付金を活用して平成27年度に以下の事業を実施しており、その効果検証を行うものです。

No	事業名	担当課	事業内容	実績額 (円)	交付金 充当額 (円)	重要業績評価指標(KPI)		本事業終了後における実績値		本部会議評価(1次評価)		審議会評価(2次評価)	
						指標	指標値	実績値	事業効果	事業の評価	今後の方向性	事業の評価・ 今後の方向性	審議会の意見
1	垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	企画政策課	株式会社 鹿児島経済研究所に委託し、将来人口推計等を実施し、この基礎データに基づき、平成27年度中に人口ビジョン・総合戦略を策定する。その他、総合戦略審議会の運営を実施する。	5,757,460	5,414,000								
2	企業等立地促進事業	企画政策課	本市経済の振興及び雇用の増大を図るため、本市に事業所を設置し、操業を開始したものに対して補助金を交付する。	4,316,602	4,300,000	新規雇用者数	10人	17人	地方創生に相当程度効果があった。	(2次評価結果により変更なし) 本事業は、直接雇用創出につながる。	事業の継続	地方創生に相当程度効果があった。 ・事業の継続	・事業は、直接雇用に効果があることから、事業拡大を図っていいのではないかと。 ・必要に応じて、予算的に拡大してほしい。 ・効果的な事業と考えるので、より手厚く、より幅広い実施できるように取り組んでほしい。
3	たるみず観光物産販路拡大支援業務委託事業	水産商工観光課	本市の特産品や6次化商品の販路拡大・販売促進のため、東京都内にて、市単独のPRイベントを開催し、新たな顧客との契約成立を目指す事業者を支援する。	2,775,000	2,700,000	商談成立件数	5社	5社	地方創生に効果があった。	(2次評価結果により変更なし) 交渉先から注文ロット数に対応できないことからの交渉破談の案件あり。単発ではない継続的な交渉につながる商談づくりを目指す。	事業内容の見直し(改善)	地方創生に効果があった。 ・事業内容の見直し(改善)	・本事業に参加させてもらい、食のプロやブロガー等の商談会で、とても良い事業でしたが、無料の試食であったことから、次回、販売も実施してほしい。
4	水産業販路拡大支援事業	水産商工観光課	本市の基幹産業である水産業の更なる発展のため、垂水・牛根の両漁業協同組合が、国内・海外の販路拡大を強化する取組に対し支援する。	3,700,000	3,000,000	商談成立件数	5社	2社	地方創生に効果があった。	(2次評価前) 国内は養殖より天然ものが好まれることから、海外向けの販路拡大へ支援する。 (2次評価結果により修正) 国内市場は、人口減少や消費者の魚離れで、縮小が続いている。そのため、経済成長が著しいアジア圏への販路拡大へ支援する。	事業内容の見直し(改善)	地方創生に効果があった。 ・事業内容の見直し(改善)	・水産の専門として、「国内は養殖より天然ものが好まれる……」の表現が気になる。特にカンパチは逆の状況である。 ・新たに専属を雇用してマーケティングを行う見直しを図ることは良いと考える。
5	修学旅行等受入体制整備事業	水産商工観光課	平成21年度から、垂水市漁業協同組合が観光漁業に取り組んでいる。今回、これまで以上の地域の活性化や交流人口の拡大を図るため、今回、新たな漁業体験メニュー開発への支援を行う。	4,500,000	1,300,000	修学旅行等受入件数	10団体	3団体	地方創生に効果があった。	(2次評価結果により変更なし) 本事業により、マンネリ化した漁業体験メニューを改善することができた。平成28年度は、新たな漁業体験メニューによる誘致拡大を目指す。	予定通り事業終了	地方創生に効果があった。 ・予定通り事業終了	・予定通り事業終了とあるが、事業が定着してきたと解釈してよろしいか。
6	インドネシア教育旅行支援事業	水産商工観光課	ブルーツーリズム推進による交流人口の拡大を図るため、インドネシアからの教育旅行を誘致する旅行代理店へのバス代の一部を補助する。	250,000	250,000	インドネシア教育旅行受入数	10校	7校	地方創生に効果があった。	(2次評価結果により変更なし) 本事業は、交流人口の拡大とともに、市内バス会社や地元宿泊等により、地域の経済活性化につながる。	事業の継続	地方創生に効果があった。 ・事業の継続	・インドネシア限定ではない形で、事業を見直してほしい。

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施評価表

○国は、地方創生を推進するため、各自治体が地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に先駆けて実施する事業を支援する本交付金を、平成26年度補正予算にて創設しました。

○本交付金、事業実施に伴う効果について、重要業績評価指標(KPI)を設定のうえ、その達成度合いを検証することが求められています。*

○本市では、本交付金を活用して平成27年度に以下の事業を実施しており、その効果検証を行うものです。

No	事業名	担当課	事業内容	実績額 (円)	交付金 充当額 (円)	重要業績評価指標(KPI)		本事業終了後における実績値		本部会議評価(1次評価)		審議会評価(2次評価)	
						指標	指標値	実績値	事業効果	事業の評価	今後の方向性	事業の評価・ 今後の方向性	審議会の意見
7	交流人口対策環境整備 事業	水産商工観 光課	国内・海外に対し、本市の観光・文化・ 産業を紹介し、本市の認知度向上と 交流人口拡大のため、多言語(英語・ 中国語・インドネシア語)に対応した動 画やパンフレットを制作する。	5,449,680	5,200,000	海外からの教 育旅行来校数	15校	7校	地方創生に効 果があった。	(2次評価結果により変更なし) 完成時期が遅れたことから、平成28 年度から本格的な活用となる。また、 今後は事業を継続し、より本市の魅力 をアピールできるように改訂を行う。	事業の継続	地方創生に効 果があった。 ・事業の継続	・動画やパンフレットを活用して、積 極的な海外からの集客を図ってほし い。
8	垂水市空き家リフォーム 促進事業	企画政策課	空き家の有効活用と移住定住の促進 を図るため、空き家のリフォームに要す る経費の一部を補助する。	1,500,000	1,500,000	空き家の有効 活用件数	3件	3件	地方創生に効 果があった。	(2次評価結果により変更なし) 空き家所有者へ制度の周知徹底を図り、 空き家の有効活用を促進する。	事業の継続	地方創生に効 果があった。 ・事業の継続	・空き家の有効活用件数とは、リフォー ム件数ではない、実際に借りた件数と 考えて良いのか。 ・3件は少ないと感じるので、周知を図 り、拡充してほしい。 ・空き家バンクについても、定住促進に つながる良い事業なので、情報の周知 徹底をお願いする。
9	垂水市住宅(一般・子育 て世帯)リフォーム促進 事業	土木課	一般世帯や子育て世帯の快適な住環 境整備と経済的負担軽減を図り、定 住促進につなげるため、住宅リフォー ムに要する経費の一部を補助する。	5,036,000	4,700,000	住宅リフォーム 件数	一般 30件 子育て3件	一般 28件 子育て7件	地方創生に効 果があった。	(2次評価結果により変更なし) 住民へ制度の周知徹底を図り、本事 業の利用促進を図る。	事業の継続	地方創生に効 果があった。 ・事業の継続	・事業を知らない住民も多いのではな いか。制度の周知徹底を図ってほし い。 ・この事業を含め、取りまとめたものが あればいいのではないか。
10	子ども医療費助成事業	福祉課	子どもの疾病の早期発見・早期治療を 促進するとともに、子どもの医療費にか かる保護者の経済的負担の軽減を図 るため、中学生以下の子ども医療費の 無料化を実施する。	18,790,595	15,126,000	市民満足度 <子育て支援 体制の充実>	3.121	3.161	地方創生に効 果があった。	(2次評価結果により変更なし) 事業検証が未実施ではあるが、これま でのニーズヒアリングにおいて、子育て 支援の充実が強く望まれている。	事業の継続	地方創生に効 果があった。 ・事業の継続	・事業費からも、子育て支援に結構 使っていただいていると感じる。 ・高校生まで拡充してほしい。 ・自費の予防接種(ロタウイルス等)に 対する補助を検討してほしい。
11	観光振興における南の 拠点施設整備事業	企画政策課	交流人口の拡大と雇用創出を図るた め、新たに南の拠点施設整備を進め るため、基本構想計画書を策定する。	10,260,000	10,000,000	基本構想計画 書の策定	(単年度) 基本構想計画 書の策定 (複数年) 交流人口80万 人増加	策定完了	地方創生に効 果があった。	(2次評価結果により変更なし) 平成28年度は、基本構想をもとに拠 点施設の基本設計を行うとともに、今 後、拠点施設を中心に、地域資源を 生かした産業振興に向け、ソフト事業 を実施する。	追加等更に 発展させる	地方創生に効 果があった。 ・追加等更に 発展させる	・これまでも審議会において、内容を 確認しているので、今後も是非しっかり と取り組んでいただきたい。